

(別添3)

【南部町】校務 DX 計画

令和6年12月26日付6初情教第10号「『GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト』に基づく自己点検のフォローアップの実施結果(速報値)について(通知)」(以下「自己点検結果」という。)における自治体別達成状況では、南部町(本町立小・中学校の平均)は、全国平均398.8点(各自治体平均から算出)、鳥取県平均402.3点を下回る368.0点となっている。

以下の2点に関係する調査項目については、達成率が低い傾向にあるため、今後重点的に取り組む必要がある。

1 FAX・押印等の制度・慣行の見直しについて

自己点検の結果によると、対象5校全ての学校でFAXを使用している。また、5校中3校が業務で押印・署名の必要な書類があるという状況である。

町教育委員会としては、令和3年8月25日付で「南部町教育委員会に提出する書類の押印の省略等に関する規則」を制定しており、今後も押印の省略及び記名をもって署名に代えることで事務の簡素化を進めていく。

FAXでのやり取りの見直しについては、現状を確認し、FAX以外の手段でやり取りできるよう働きかけを行う。

2 クラウド環境の活用推進について

自己点検結果によると、保護者との日程調整やアンケート等の調査についてクラウドサービスの活用が進んでいない状況である。各学校で教育DXを推進する情報教育主任との担当者会を通して、研修や情報共有を行い、クラウドサービスの活用を推進する。

また、児童生徒には、長期休業中の宿題をクラウドサービスやデジタルドリル教材を用いて実施すること、授業中の小テスト等にCBTを取り入れることによりクラウドサービスの活用を推進する。